

団体活動と連動したアウトリーチ支援



取組みの経緯・内容

若桜町社会福祉協議会では、地域の誰もが安心してあたたかいお正月を迎えられるよう、社協職員や地域の福祉関係者等が連携し、一人暮らしの高齢者や障がい者、生活困窮者などを訪問し、慰問・激励活動を行っています。

具体的には、共同募金会が実施している「歳末たすけあい運動」と連動し、町内の75歳以上の一人暮らしの高齢者や障がい者、生活困窮者等170名程度を対象に、灯油券かおせち料理のどちらか必要なものを聞き取り、社協職員が年末に配布しています。

配付の際には、現在の生活状況等を伺いながら課題等を把握し、必要な支援につなげています。今年度はボランティア団体とともに訪問し、各世帯の実態調査を行いました。

取組みの成果

- ・地域住民や関係機関・団体の理解により、継続した取組みができています。地域住民の共同募金に関する理解や協力を得ることにもつながっていると感じています。
- ・社協職員や地域の福祉関係者等が気になる世帯に訪問するきっかけとなっており、関係づくりと併せて、世帯や地域の課題を把握し共有できるよい機会になっています。

取組みによる課題

- ・ここ数年、大きな変更点なく実施していますが、事業に係る関係機関と評価などを行う場がなかったので、関係機関と一緒に事業内容の評価・検討の場を設け、今後の事業展開に活かしていきたいと思えます。

○活動データ

- ・実施頻度：年1回
- ・利用者数：170名程度
- ・取組みに関わる人員：職員、福祉関係者、地域のボランティア
- ・取組みに関わる主な経費：灯油券代、おせち代

活動者コメント

対象者宅へのアウトリーチ活動にもなり、とてもよい機会になっています。(職員)

利用者の声

- ・毎年おせちなどを届けていただき、ありがたいです。
- ・一人暮らしですが、おかげさまであたたかいお正月を迎えられています。

社会福祉法人 若桜町社会福祉協議会

本部所在地／八頭郡若桜町若桜1247-1

電話番号／0858-82-0254

FAX 番号／0858-82-1204

法人HP／<https://wakasa-syakyo.wixsite.com/home>

他に実施している公益的取組み：

食事サービス事業、ふれあいサロンの実施、
支え愛ネットワーク構築事業

